



上 国道284号の名物となった自治会のふれあい花壇  
下 坂本助役(右)に受賞を報告した自治会の皆さん

### 地域づくり 川崎村商工会青年部が中小企業庁長官表彰

川崎町唯一の青年団体である川崎村商工会青年部(鈴木宏部長・会員18人)は2月21日、東京で催された全国商工会青年部全国大会の席上で、中小企業庁長官表彰を受賞しました。

し事業を活用して参加型イベントのスタート事業を行うなど、継続事業に加えて新たな取り組みにも積極的に挑戦し、地域の活性化に奮闘している点が高く評価されました。



鈴木部長(左から2人目)など川崎村商工会青年部の皆さん

めに尽くすという姿勢を後輩に伝え、活動を今後も継続したい」と抱負を述べました。

地域を挙げて花壇づくりに取り組んでいる千厩町第13区自治会(千葉喜美雄会長・94世帯)は3月14日、平成18年度地域づくり総務大臣表彰に輝きました。

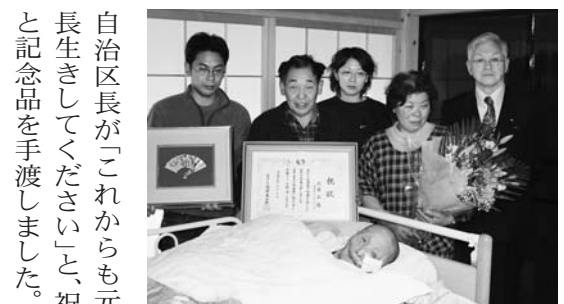
### 花壇づくり 千厩町第13区自治会が地域づくり総務大臣表彰

の核とする同自治会は、▽長年にわたり子どもから高齢者まで多数のボランティアがかわつていて▽花いっぱい運動が地域の景観向上やPRに貢献している▽季節野菜の直売による地産地消などのスローフードへの取り組みも発展性がある一などの点が評価されました。

壇に、通るたびに感動しています。今後も先導的な役をお願いしたい」と祝福しました。

### 長寿を祝福 「すこぶる元気だね」佐藤正さん

佐藤正さん(大東町大原)は4月9日、満100歳の誕生日を迎えました。正さんは、明治40年に大東町大原に生まれ、農業に従事しながら子ども6人、孫14人、ひ孫11人に恵まれました。



家族らに囲まれて長寿の祝福を受ける佐藤正さん



三角形アーチ意匠で飾られた日本基督教団一関教会

### 国登録文化財 伝統的な宗教建築が評価 日本基督教団一関教会

3月16日、国の文化審議会は、田村町の「日本基督教団一関教会」を国の登録有形文化財とするよう文部科学相に答申しました。

窓は、教会建築によく用いられる、真ん中がとがった「尖塔アーチ」の形をしています。礼拝堂や尖塔には2連式の尖塔アーチ窓が連続して用いられ、この教会の大きな特徴となっています。

### スポーツ ソフトテニスで全国へ



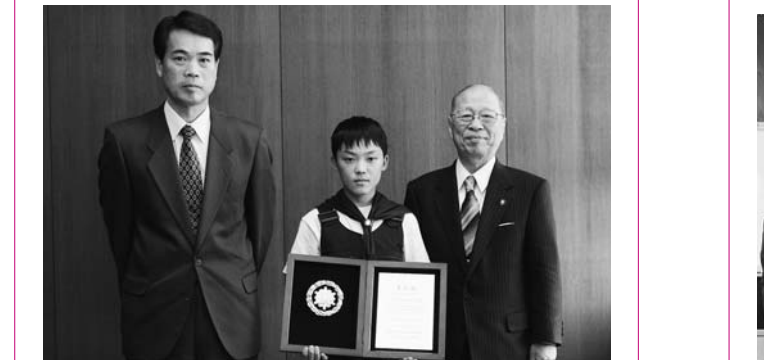
両ソフトテニススポ少団員10人らが出場を報告

全国小学生ソフトテニス大会に出場する選手や監督らが3月28日、市役所を訪れ、浅井市長に大会での活躍を誓いました。

10人の選手は、一関ソフトテニススポーツ少年団、一関滝沢ソフトテニススポーツ少年団にそれぞれ所属。18年9月、北上市で行われた同大会県予選で上位に入賞し、全国への切符を手に入れました。

選手を代表し、日高ダイヤさん(一関小5年)が「今までの練習の成果を出し、優勝できるように頑張ります」と決意を述べると、浅井市長は「岩手の代表であることに誇りを持ち、頑張ってください」と励ましました。

### 防火活動 田中少年消防クラブ



菊池幹事長(左)とクラブ員の足利君(中)

大東地域首慶の田中地区を中心に活動している田中少年消防クラブ(菊池聡幹事長・団員23人)は3月26日、東京で行われた「少年少女消防クラブフレンドシップ2007」の席上で、消防庁長官表彰を受けました。

クラブ員の足利祐介君(曾慶小6年)と菊池幹事長が3月27日、市役所を訪問。「消防車に乗れたのは貴重な体験。東京での表彰式は緊張した」「今後も活動を続けていきたい」と浅井市長に受賞の喜びを述べました。